

 公益財団法人トヨタ財団

2026 年度研究助成プログラム
共同研究助成

募 集 要 項

つながりがデザインする未来の社会システム

募集期間 2026年4月1日(水)～2026年6月5日(金)15時(日本時間)

1. プログラムの趣旨

トヨタ財団の研究助成プログラム「つながりがデザインする未来の社会システム」では、人と人、人と自然、人とモノ・技術といった様々な関係性(つながり)を意識して社会課題に取り組みようとする意欲的な研究プロジェクトを募集しています。これは、私たちが豊かに調和した世界の実現を目指すためには、既存の社会システムを根本から問い直し、「つながり」の視点から未来を描く必要があるのではないかと考えるからです。

評価においては、学際性と研究参画者の多様性、国際性、そして研究成果の社会へのインパクトを重視します。ともすれば、学术界への貢献のみで満足しがちな従来の研究活動を超えて、社会システムの変革を促すような強い姿勢で社会課題に向き合うプロジェクトを求めています。既存の価値に縛られない自由な発想で、大胆に世界に向けて挑戦するような研究者を本助成プログラムでは支援します。

※本助成プログラムにおいて「研究者」とは、大学・研究機関に所属する研究者に限定せず、研究活動に取り組むさまざまな個人と定義します。また、本助成プログラムでは学術的枠組みを超えて実践を取り入れる研究活動を推奨していますが、実践そのものを目的とするのではなく、その先を見据えた問題の提起や解決法の提案、現象の理論化などを求めます。実践や実装を目的としたプロジェクトについては、国内助成プログラムへの応募をご検討ください。詳しくは、財団担当者にご相談ください。

2. 助成の枠組み

◆ 助成期間

2026年11月1日～2028年10月31日（2年間）

◆ 助成金額

助成金額総額：6,000万円

助成金額上限：800万円/件

企画書記載の「費目一覧」を参照し、対象となる範囲をご確認ください。予算の妥当性は選考の重要な要素となりますので、プロジェクトの実施に必要な費用のみを積算し、予算計画を立ててください。プロジェクト運営における主要組織・団体の管理費も計上可能です。但し、管理費は予算総額の10%を超えないこととします。

◆ 助成の対象

- (1) 2名以上による共同研究プロジェクトであること。
- (2) 代表者は45歳以下（助成開始時）で、且つ主たる居住地が日本国内であること。
 - 代表者以外のプロジェクトメンバーについては、年齢や居住地に制限はありません。なお、代表者を含むすべてのプロジェクトメンバーについて、国籍・学歴/経歴・所属等の制限はありません。本助成プログラムは、大学・研究機関の研究者に限らず、実務家や NGO/NPO で活躍される市民、在野の研究者など、さまざまな人びとによる応募を歓迎します。
 - 助成期間中、助成対象者（代表者）は財団担当者と密にコミュニケーションを取ることが求められます。
- (3) 研究対象とする明確な社会課題を有し、社会システムの変革などに取り組もうとする具体的な計画があること。また、研究成果を広く社会に向けて発信する意欲があること。
 - 研究活動における試行錯誤、また意図せぬ展開などを尊重します。ただし、研究のみで終わることなく、その成果を広く社会で共有・実現するための具体的な方法まで視野に入れていることを求めます。とくに、政策提言やモデルの構築、あるいはプラットフォーム/ネットワークの形成などによる社会還元を重視します。

3. 応募について

◆ 応募期間

2026年4月1日（水）～2026年6月5日（金）15時（日本時間）

* 応募期間後のお問い合わせには対応しかねますのでご了承ください。

◆ 応募言語

日本語または英語

◆ 応募方法

以下のプロセスをご参照の上、トヨタ財団ウェブサイトの研究助成プログラムのページ (<https://www.toyotafound.or.jp/grant/research/>) よりご応募ください。

応募者情報の登録	「研究助成プログラム」ページ内の「応募について」にある「応募エントリー」ボタンをクリックし、応募者情報の登録を行ってください。
応募書類の作成	ご登録いただいた電子メールアドレス宛に応募者専用ページの URL が送信されます。「基本情報」はシステムより直接入力し、「企画内容詳細」（Word）は書式をダウンロードし、必要事項を記入して、応募書類を作成してください。
応募書類の提出	応募者専用ページより「企画内容詳細」を送信（アップロード）することで提出完了します。ご登録いただいた電子メールアドレス宛に、応募完了の通知を送信します。通知が届いていない場合は事務局まで速やかにお問い合わせください。

◆ 事前相談・説明会

応募にあたって、当財団の担当プログラムオフィサーに事前相談をすることができます。ご希望の方は、コンセプトノート（書式自由 A4, 1-2 枚程度）をご用意の上、電子メールにてお問合せください。事前相談は、2026年5月22日（申し込み締め切り5月15日）までとします。

また、公募期間中、オンラインで説明会を開催します。日時や申込方法などは、決定次第ウェブサイトに掲載します。

◆ 応募にあたっての注意事項

- ・ 電子メール、郵送、ご来所、FAX による応募は受け付けておりません。
- ・ 基本情報および企画書の差し替えは受け付けられませんので、送信前に必ずご確認ください。また、送信した基本情報および企画書のデータは、選考結果が通知されるまで必ず保管ください。
- ・ 応募書類を提出いただく際に、基本情報および企画書以外の資料は不要です。

- ・ ご提出いただいた応募書類等はお返しできませんので、あらかじめご了承ください。
- ・ 応募締め切り(2026年6月5日15時)の直前は、回線が混雑し送信できない可能性がありますので、お早めにご応募ください。
- ・ 応募書類の記載に虚偽または重大な誤りがあった場合、助成を取り消すことがあります。

4. 選考について

◆ 選考方法

助成の可否については、外部有識者により構成される当財団「研究助成プログラム選考委員会」(佐倉統委員長・実践女子大学 人間社会学部 社会デザイン学科 教授)で選考を行った上で、2026年9月に開催される当財団理事会で決定される予定です。選考の過程では、必要に応じ、企画書の内容に関するヒアリング調査への協力をお願いすることがあります。

◆ 選考基準

- (1) 応募内容が、「トヨタ財団の助成の基本的な考え方」および、プログラムの趣旨と要件に合致しているか。
- (2) 実施内容と想定される成果の見通しが妥当且つ適切であるか。
- (3) プロジェクトチームが多様な人びとによって構成され、円滑な実施と波及効果が期待できるか。

◆ 選考結果

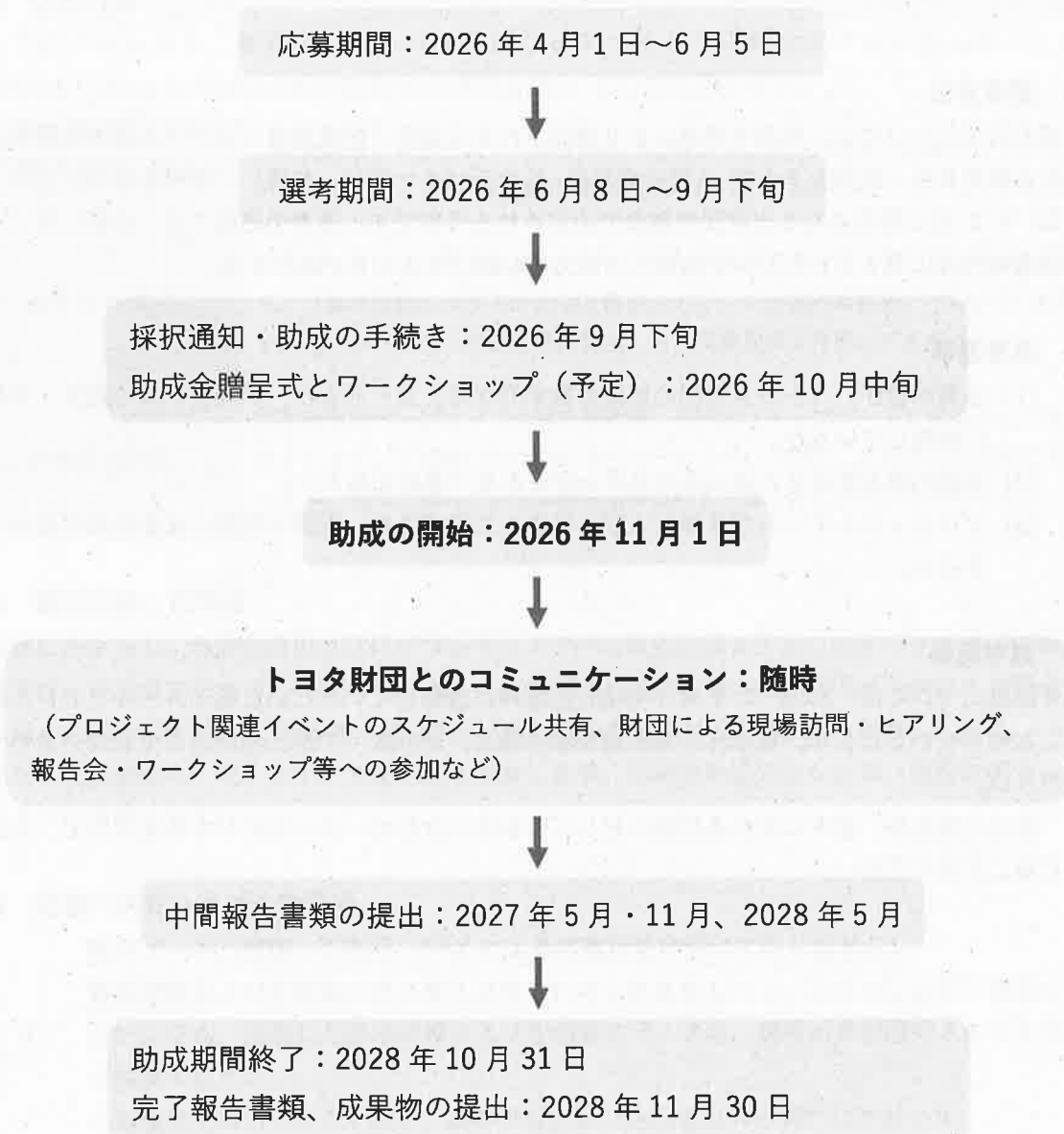
選考結果については、2026年9月下旬頃に応募時に登録していただいた電子メールアドレス宛てにお知らせいたします。電子メールが届かない場合、お手数ですが、当財団までお問い合わせください。

* 採否の理由等、選考に関わる内容に対してのお問い合わせには一切応じかねますので、あらかじめご了承ください。

5. 応募から助成終了までの流れ

助成対象者は、定期的な報告に加え、当財団の担当者と密にコミュニケーションを取りながらプロジェクトを進めることが求められます。また、財団が主催/共催する研究会・報告会などにご参加いただくようお願いいたします。

応募から助成決定、助成期間終了までに必要な事項とその時期は、以下のとおりです。助成期間終了後も2～3年を目途に、当財団の助成の質を上げ、プログラムの改善などを行う目的で報告をお願いすることがありますので、その際にご協力をお願いします。



6. その他

◆ 個人情報の取り扱いについて

応募書類から得た応募者の個人情報は、選考・審査および統計資料作成、本人への連絡等事務作業に使用します。また、法令で認める場合を除き、本人の同意なく上記目的以外に使用することはありません。

◆ 著作権について

本プロジェクトを実施した結果作成された成果物の著作権は全て助成対象者に帰属します。ただし、助成対象者の同意を得られた場合には、提出された報告書またはその内容の一部をもとに、トヨタ財団が成果をとりまとめた出版物等を作成することがあります。

【ご参考】トヨタ財団の他プログラム（2026年度）のご紹介

- ・国内助成プログラム
- ・国際助成プログラム
- ・特定課題「先端技術と共創する新たな人間社会」
- ・特定課題「外国人材の受け入れと日本社会」
- ・特定課題「人口減少と日本社会」

*各プログラムについての最新情報は、トヨタ財団ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.toyotafound.or.jp/>

お問い合わせ先

公益財団法人トヨタ財団

研究助成プログラム 担当：加藤、寺崎、加賀

Email: kenj@toyotafound.or.jp

TEL : 03-3344-1701

※在宅勤務併用中につき、電話でのお問い合わせに対応できない場合があります。

ご連絡はできる限り電子メールでお願いします。